

毎週日曜発行
2025 3/2

こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



みんな 子ども だった!?

58

みんなの家に置はあ
りますか? 畳の多く
は、磨き抜かれた技を持
つ職人さんの手によっ
て作られているんだ。全
国技能士会連合会(全技
連、東京)に「マイスタ
ー」と認定された小西良
彦さん(65)は、仙台市泉区
に、どんな子どもだっ
たんだろう?



恥ずかしがり屋だけど
活発な子でした。人に負
けたくない気持ちも強か
った。めんこを慎重に

きょうのテーマ



小西良彦さん(65歳・1級畳技能士)

ここに・よしひこ 1959年生まれ。87年
小西畳工店を開業。97年1級畳技能士を取
得し、2015年に全技連マイスターに認定さ
れる。仙台市畳同業組合組合長。宮城県
石巻市生まれ。

ものづくりは頭を使います。考える力が
付くし、勉強になる。自分の力で作ると、
同じものは他にはない。楽しいですよ。

はがし、中に板状の鉛
を仕込んだことも。重み
があるから、他のめんこ
をはね返せるわけです。
くぎの先端をつぶして
細い竹の先に付けて弓矢
の代わりにして遊んだり
と、自分であれこれ考え
て何かを作るのが好きで

した。小学校の卒業文集
に「あだ名は『おもしろ』」
と書いてありました。人
を笑わせるのも好きだっ
たようです。
家業が畳屋だったわけ
ではありません。高校を
卒業した後、和食料理人
をしていた頃に、知り合

いの畳屋さんに声をかけ
られ手伝ったのがきっか
けでした。



畳はわらなどを圧縮
した畳床を、い草や和紙
などを編んで作る畳表
でくるみ、畳縁と一緒に
縫い付けて仕上げます。
部屋の大きさに合わせ
てきっちり収めるには、
寸法取りが大事。必ずし

はなく、楽しむことです。
職人の世界に100点は
ありません。部材、素材
をよく見て、頭で構想を
練ってから行動する。ど
れだけ細部まで気を使え
るかが勝負です。
畳は、日本の風土が生
んだ固有の文化です。職
人の技をなくしてはいけ
ない。い草の香りが広が
り心が安らぐ空間を、み
んなに味わってもらいた
いです。

も長方形ではなく、角度
や素材の種類に応じ、仕
上がりに数ミリの調整
をする、確かな技術力
が求められます。数学で
習った「ピタゴラスの定
理」を使ったりして、面白
い世界だと思いました。
建築現場では電気設備
や内装、さまざまな業界
の人と会います。仕事ぶ
りを見るのも、人と話す
のも楽しかった。職業
訓練校などで5年間修
業して自分の店、小西畳
工店を持ちました。
「大変だ」「嫌だ」で

自分で考え作るのが好き

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

今週の注目ニュース

◇4日(火) バウムクーヘンの日
1919年のこの日、ドイツ出身の菓子職人カール・
ユーハイムが日本で初めてバウムクーヘンを販売しま
した。木の年輪に似た模様が特徴の焼き菓子で、当
時はピラミッドケーキと呼ばれていました。

紙面の 構成

- 2面 からだ×うんどう×けんこう
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる! こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 備えのコンパス